

機械器具74 医薬品注入器

一般医療機器 経腸栄養注入セット JMDNコード 70400000

カンガルー フィーディング コネクタ

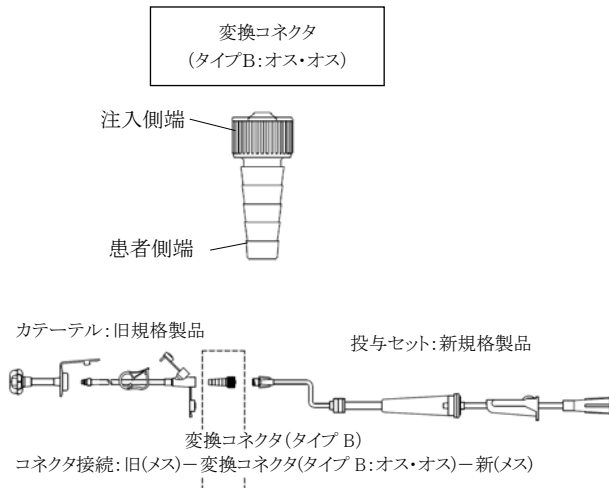
（変換コネクタ タイプB:オス・オス）

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 1.再滅菌禁止
- 2.動脈・静脈輸液への使用禁止[本品は経腸栄養のためのコネクタであるため。]
- 3.経腸栄養における新旧規格の相互接続以外の目的で使用しないこと。[本品は経腸栄養における新旧規格の相互接続を目的としたコネクタであるため。]
- 4.本品は同一患者使用である。複数の患者に使用しないこと。[感染するおそれがあるため。]
- 5.本品に、アルコール含有薬剤もしくは脱脂目的のアセトン等の有機溶剤を使用しないこと。[薬剤等との接触で強度が低下し、亀裂あるいはひび割れ等が生じるおそれがあるため。]

【形状・構造及び原理等】



このコネクタは経腸栄養における新旧規格の相互接続を目的としたコネクタである。

<原材料>

アクリロニトリルブタジエンスチレン共重合体

【使用目的又は効果】

本品は、胃又は腸に挿入した経腸栄養カテーテルや経腸栄養投与セットと連結して経腸栄養剤を投与するために用いられる器具である。

【使用方法等】

- 1.本品の患者側端を、経腸栄養チューブ（経鼻チューブ及び胃瘻カテーテルの投与セット）の接続端にしっかりと接続する。
- 2.本品の注入側端を、経腸栄養注入器具（経腸栄養ポンプ用ポンプセット、栄養バッグ、注入器等）にしっかりと接続する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 栄養剤等の投与又は微温湯などによるフラッシュ操作の際、操作中に抵抗が感じられる場合は操作を中止すること。[内腔が閉塞している可能性があり、内腔の閉塞を解消せずに操作を継続した場合、内圧が過剰に上昇し、破損又は断裂するおそれがある。]
- 接続部や本品内に栄養剤等が可能な限り付着しないように注意すること。[接続部に緩みが生じるおそれがあるため。栄養剤の固着または閉塞が生じる恐れがあるため]
- コネクタと経腸栄養投与セット等の接続部には過度に引っ張る、押し込む、折り曲げる、捻るような負荷を加えないよう注意すること。[本品の抜け、破損、伸び等が生じる可能性がある。]
- コネクタを経腸栄養投与セット等に接続する場合は、過度な締め付けをしないこと。[コネクタが外れなくなる又は、コネクタが破損し、接続部からの液漏れ、空気混入が生じる可能性がある。]
- 本品の破損・汚損が確認された場合は、新品に交換して使用すること。
- 本品の接続部に栄養剤等が残留した場合には洗浄すること。[接続部に残留した栄養剤等で菌が繁殖し、感染するおそれがあるため。]
- 本品を洗浄しても接続部に残留した栄養剤等を取りきれない場合には交換すること。[接続部に残留した栄養剤等で菌が繁殖し、感染するおそれがある。]

【保管方法及び有効期間等】

1.保管の条件

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

2.有効期間

包装上に記載（自己認証（当社データ）による）。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

日本コヴィディエン株式会社

カスタマーサポートセンター：0120-917-205